信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

特別の課程（履修証明プログラム）

デジタルで新しい一歩を

信州デジタル×ことづくりリカレント学習プログラム

DX人材育成講座

Courses to develop human resources to promote digital transformation

リカレント本部

対　象

- ✓ 企業や団体等でDXの推進を担っている方
- ✓ デジタルを活用したビジネスや業務の変革を目指す方
- ✓ DXに関する知識を基礎から体系的に学びたい方

申込受付期間　2024. 5.17（金） ― 8.31（土）
※期間内、随時募集しています

開　講　2024. 6. 1（土） ―
※申込時期に応じて随時受講開始
※受講期間：最長10ヶ月間

受講料

60,000円
（実習費込）

主催：信州大学 教育・学生支援機構 リカレント学習プログラム推進本部 ／ 信州大学 情報・DX推進機構
後援：松本市 ／ デジタルシティ松本推進機構（DigiMAT） ／ デジタルハリウッドSTUDIO松本
一般社団法人日本ディープラーニング協会 ／ 一般社団法人UXインテリジェンス協会

PURPOSE OF EDUCATION

従来の「ものづくり」から、ものやサービスを通じた価値の提供（「ことづくり」）への変革が求められる時代。
不確実で変化し続ける社会に対応するためには、企業変革力の強化が求められます。企業変革力の強化には、DXの推進が欠かせません。

本講座では、DXの推進に不可欠なマネジメント、人工知能やIoT（Internet of Things）などのデジタル技術、データ活用、顧客の体験価値などに関する知識を体系的に学びます。
そして、自社のビジネス戦略を踏まえ、データやデジタル技術を活用した自社の製品やサービスの改善について構想し、
新たなビジネス価値の創出に向けたビジョン（戦略）を描くことができる人材の育成を目指します。

プログラムの構成

基礎科目

プロジェクトマネジメント
デジタル技術の知見
データ活用方法の理解
UX（ユーザー体験）の向上

実習科目

デジタルマーケティング
IoT製品開発のプロトタイプ

学びのサポート

例）受講者交流会
受講者限定セミナー
修了者コミュニティ

DX推進の基盤となる基礎知識（ITリテラシー）の向上を目的とした「基礎科目」に加え、「実習科目」により総合的に実践する応用能力を養います。
他にも、専門的なトピックや実践的スキルを身につけるための受講者限定セミナーなどを開催。モチベーションの維持と向上を継続的にサポートします。

選べる2つのコース

定員25名

デジタル×マーケティング実践コース

**データドリブンなマーケティング戦略で
ビジネスの成長と競争力の向上を目指す**

基礎科目 ＋ 実習科目01

こんな方に

- 自社の成長戦略を強化するためのデジタルとマーケティングに関する知識を獲得したい
- B to B市場でのデジタルマーケティング戦略の構築や新規市場開拓につながる知識を習得したい

定員25名

IOTプロジェクト実践コース

**IoT製品開発に必要な知識を包括的に理解し
IoT製品を活用した新たなビジネスチャンスの
展開を目指す**

基礎科目 ＋ 実習科目02

こんな方に

- 自社ビジネスにIoT技術の導入を考えている
- IoT技術を活用した新しい製品やサービスの開発に関心があり、開発に必要な知識とスキルを身につけたい

履修証明書： 修了者には、信州大学長名の履修証明書を交付します
目指せる資格： 「一般社団法人UXインテリジェンス協会UX検定基礎」

カリキュラム

本講座は「基礎科目（9科目：45時間）」と「実習科目（2科目：20時間）」の計65時間で編成されています。「基礎科目」はe-Learning（オンデマンド配信型）。何度でも繰り返し学習することができ、知識をしっかりと定着させることができます。「実習科目」は土曜日開催となっており、社会人が学びやすい環境を準備しています。カリキュラムの詳細については、Webサイトより募集要項をダウンロードしてご確認ください。

基礎科目

必須：9科目
e-Learning

業務横断で必要なデジタルスキルを学習

45時間
2024年6月～2025年3月
※ 課題提出〆切は2025年2月28日です。3月31日まではe-Learningの視聴が可能です。

01 DX概論
杉浦　友佳
信州大学 工学部 特任教授
アクセンチュア株式会社 アソシエイト・ディレクター
テクノロジーコンサルティング本部

02 情報基礎
原嶋　秀次
信州大学 情報基盤センター 教授

03 通信技術
不破　泰
信州大学 理事（情報・DX担当）・副学長

04 LINUX基礎
梅澤　公二
信州大学 農学部 農学生命科学科 助教

05 WEBページ基礎
松本　成司
信州大学 全学教育センター 特任准教授

06 データマイニング
阿部　誠
信州大学 工学部 電子情報システム工学科 准教授

07 AI基礎
※ AI For Everyone（すべての人のためのAIリテラシー講座）
一般社団法人日本ディープラーニングラーニング協会

08 デザイン思考 / プロトタイピング
三冨　敬太
株式会社ステッチ 執行役員
S & D Prototyping株式会社 代表取締役

09 UX基礎
※「一般社団法人UXインテリジェンス協会UX検定基礎」対策科目

桑山　晃一	一般社団法人UXインテリジェンス協会参与 株式会社電通デジタル エグゼクティブディレクター
藤井　保文	株式会社ビービット執行役員CCO 兼 東アジア営業責任者 一般社団法人UXインテリジェンス協会事務局長
亀和田　彗太	株式会社電通デジタル トランスフォーメーション部門ディレクター
小浪　宏信	一般社団法人UXインテリジェンス協会副事務局長 株式会社電通デジタル エグゼクティブディレクター
川野　義則	株式会社電通デジタル トランスフォーメーション事業部 グループマネージャー

実習科目

選択：2科目
対面実施

デジタル技術活用方法を実習により学習

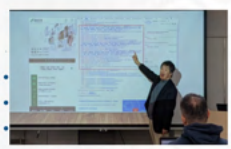
各20時間
2024年10月～11月　土曜日開講　信州大学松本キャンパス
※ 会場の詳細なご案内は受講者のみにお知らせいたします

WEBを用いたマーケティングの理解や活用方法を習得
効果的なマーケティング戦略に関するスキル向上を目指す

01 WEBマーケティング実習
4日間
近藤　英彦
株式会社ジェイアール東日本企画
JR東日本グループデジタル推進局次長

内容
・B to B Webマーケティングで必要な基礎知識を理解
・Web解析データ活用方法を学び、課題の発見と改善に活かす
・自社のWebマーケティングアクションプランを策定

日程
Day1　10月 5日（土）10:00-16:00　Webマーケティング戦略・講習
Day2　10月 12日（土）10:00-16:00　Webマーケティング戦略・講習
Day3　10月 19日（土）10:00-16:00　Web分析解析手法・講習
Day4　10月26日（土）10:00-16:00　Webマーケティング実践

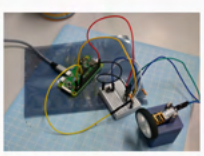


WEB標準技術とハードウェア制御のスキルを組み合わせ
実践的なIOT開発を学ぶ

02 IOT製品開発実習
3日間
渡邉　浩平
一般社団法人WebDINOJapan
シニアエンジニア
篠田　有崇
一般社団法人WebDINOJapan
プロジェクトコーディネーター

内容
・Webの仕組み、Web標準技術を理解
・センサーやモーターなどをWeb標準技術（JavaScript）から制御する
・Raspberry Pi Zero版CHIRIMENを用い、IoTを体験する

日程
Day1　11月 16日（土）10:00-17:00　Web標準技術（HTML／CSS／JavaScript）
Day2　11月 23日（土）10:00-17:00　JavaScript，GASで作るWebアプリ
Day3　11月 30日（土）10:00-17:00　IoTハンズオン



受講申込要領

出願資格	①企業や団体等でDXの推進を担っている方 デジタルを活用したビジネスや業務の変革を目指す方 DXに関する知識を基礎から体系的に学びたい方 大学卒業又は信州大学大学院学則第18条に掲げる方
募集定員	デジタル×マーケティング実践コース　25名　／　IoTプロジェクト実践コース　25名
出願書類	リカレント学習プログラム推進本部Webサイトより募集要項・出願書類（様式）をダウンロードしてください https://www.shinshu-u.ac.jp/education/recurrent/
出願方法	**申込フォームの場合** リカレント学習プログラム推進本部Webサイト＞開講中のプログラム＞「信州デジタル×ことづくりリカレント学習プログラム」＞の申請フォームよりお申し込みください ＼お申込はこちら／ **郵送の場合** 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1　信州大学 教育・学生支援機構 リカレント学習プログラム推進本部に郵送（履歴の残る（追跡できる）「簡易書留」「レターパック」等で提出してください）

受講までの流れ

募集要項・出願書類入手（HPより） → 出 願 ・申込フォーム ・郵送 → 受講資格審査（約1ヶ月） → 結果通知 ・請求書送付 → 受講手続き ・アカウント通知 → 受講開始

平野 吉直

信州大学 理事（教学担当）・副学長
リカレント学習プログラム推進本部 本部長

人生100年時代を迎える中、私たちの人生設計やキャリア構築は大きく変化し始めています。信州大学ではこれまでも、教養やトレンドを学ぶことのできる講座に加え、大学院や特別なプログラムなど専門知識を深める学びなどを提供してまいりました。
このたび、それらを基盤に新たに次世代社会構築の素養を高めるDXに関する学習プログラムを開発しました。今後も、「生涯の学びの伴走者」としてさらなる学習の機会の充実･支援に取り組み、信州から世界へ、未来へと羽ばたく人材育成に貢献してまいります。

不破　泰

信州大学 理事（情報・DX担当）・副学長

地域や企業の様々な課題を解決し発展させるためには、デジタル化を基盤としたDXの推進が欠かせません。しかし、デジタルシステムをただ導入しても、課題は解決しません。
DX推進には、地域・企業の事を深く理解し、取り巻く環境や住民・顧客の事を理解するその地域に住む人々・企業に属する人々が、デジタルスキルを持ち、それを使いこなしながら問題解決と新たな価値創造を行う事が必要です。
本講座は、デジタルスキルを身につけ、自ら課題を認識してその解決の先頭に立つ人材を育成する講座です。地域・企業の方々がDX推進の主役となる事を目指し、受講されることを歓迎いたします。

国立大学法人 信州大学 教育・学生支援機構　リカレント学習プログラム推進本部
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1　0263-37-2428　https://www.shinshu-u.ac.jp/education/recurrent/